

## ■地方創生推進交付金の重要業績評価指標（KPI）の見直しについて

- (1) 事業名称：『富谷市まちづくり産業交流プラザ』を拠点とした産業創造プロジェクト
- (2) 事業概要：富谷市まちづくり産業交流プラザにおいて、起業塾「富谷塾」を運営。市民活動への支援により地域課題の抽出、その課題解決を担う人材（起業家・創業家）への支援や企業の誘致（IT・ベンチャー企業等）を行い、本市の将来像「住みたくなるまち日本一」の実現に資するもの。
- (3) 見直しの内容：次のとおり。

### 【現行】

	重要業績評価指標（KPI）	2018年度 増加分	2019年度 増加分	2020年度 増加分	増加の 累計
①	富谷まちづくり産業交流プラザを拠点とした起業創業の実現 <b>15件</b>	3件	<b>5件</b>	<b>7件</b>	<b>15件</b>
②	本事業計画によるIT企業誘致数 <b>8社</b>	2社	<b>3社</b>	<b>3社</b>	<b>8社</b>
③	本事業計画による新規雇用者数 <b>8人</b>	2人	<b>3人</b>	<b>3人</b>	<b>8人</b>



### 【変更案】

	重要業績評価指標（KPI）	2018年度 増加分	2019年度 増加分	2020年度 増加分	増加の 累計
①	富谷まちづくり産業交流プラザを拠点とした起業創業の実現 <b>19件</b>	3件	<b>6件</b>	<b>10件</b>	<b>19件</b>
②	本事業計画によるIT企業 <b>等</b> 誘致数 <b>15社</b>	2社	<b>5社</b>	<b>8社</b>	<b>15社</b>
③	本事業計画による新規雇用者数 <b>15人</b>	2人	<b>5人</b>	<b>8人</b>	<b>15人</b>

### 【見直しの理由】

- ・(①について) 2018年7月にオープンした富谷市まちづくり産業交流プラザで実施されている起業塾「富谷塾」の塾生が、想定を超える人数になり、起業の機運の高まりに伴うもの。(第1期塾生80名 第2期塾生90名)
- ・(②について) 同プラザに多くのサテライトオフィス企業が入居したが、入居した企業はIT企業以外の多岐にわたるため、それらを広く誘致企業数としてカウントすることとしたため。また、富谷塾生との技術マッチングの機会が充実したことに伴う数値修正。
- ・(③について) 当該企業等の地域への定着と新たな雇用の創出を見据えた新たな施策の展開、働き方改革の一翼を担うテレワークの推進を積極的に行うことに伴うもの。